

翁

梅若
紀彰

面箱 山本 則孝

能言狂末
小鍛

後見 梅若 基徳 地謡
梅若 長左衛門 松土小伶 山田以切野
基徳 隆英亮磨 之貴磨子 鷹角小富田
地謡 章直康陽子 弘隆陽子

休憩二十分予定

休憩十五分予定

四

| | |
|-------|------|
| 山本泰太郎 | 川山村 |
| 若松 | 晃庸平子 |
| 山本凜太郎 | 地謡 |
| 隆 | 山鈴三鈴 |
| | 崎尾吉木 |
| | 友郷徹矜 |
| | 正紀子子 |
| | 山角鷹高 |
| | 中当尾橋 |
| | 逎行維榮 |
| | 晶厚教子 |

間山本則秀

松山
結繞美美
雄

| | | |
|----------|----|----|
| 後見 | 飯 | 亀 |
| 山川 中口 | 田 | 清 |
| 逐晶 | 邊 | 水 |
| 晃平 | 孔 | 廣 |
| | 恭明 | 和忠 |
| 地謡 | 資 | 音 |
| 梅山 | 竹 | 市 |
| 梅若 | 梅 | 土 |
| 崎嶠 | 若 | 田 |
| | 雄 | |
| 基正 | 一英 | 學 |
| 徳道郎 | 貴 | |

【鶴亀】 ～つるかめ～古代中国が唐土と呼ばれていた時代のある年の新春、王宮では四季の節会の第一番目の儀式が執り行われます。玄宗皇帝はまばゆいばかりの金銀珠玉に飾られた正殿の錦に覆われた輝く玉座へと御出になります。多くの臣民や一億を超える人民は統々と宮殿へ参向し、皇帝を拝する音は天にも届くように響きわたります。大臣が毎年の嘉例に従い月宮殿での舞楽を皇帝に上奉します。月世界の宮殿では、めでたい鶴と亀が御庭に進み出て自分たちの千年万年の長寿を皇帝に捧げ相舞を舞います。



【観能チケットとお願ひ】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円（指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい）
 - ◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファックスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上
お申し込み下さい。（<https://umewaka.org/> TEL 03-3363-7748（不定休）・FAX 03-3363-7749）
 - ◆都合により出演者、曲目による変更がある場合がございます。
 - ◆当日のクローケ（荷物お預かり）は閉鎖させて頂きます。
 - ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済ですので安心してご観覧下さい。
 - ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。
(開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。)
 - ◆主催：公益財団法人 梅若会